保証書付

屋内用

自動手指洗浄消毒器

WS-3000BG / SL（壁付型）

取扱説明書

お買い求めいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

（社団法人 日本水道協会 認証登録品）

WS-3000BG

WS-3000SL

目次

ページ

SARAYA

保　証　書

本製品は、幾多の検査、および品質管理を経てお届けしております。お客様での正常使用の中で万一故障した場合には、この保証書記載内容にもとづき修理いたします。下記「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。
その際には必ずこの保証書をご提示ください。
なお、この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※設置場所変更･ご移転の際には、事前に下記「お問い合わせ窓口」までご相談ください。

型　式	WS-3000BG / WS-3000SL		
製造番号	※「各部の名称」ページ参照	保証期間	（ご購入日）　年　月　日から **1年間**

個人情報の「利用目的について」はこの枠内をご参照ください。

ご記入いただきました、お名前、ご住所、お電話番号等の個人情報は、保証期間内のサービス活動および、その他の安全点検活動などの為以外には利用いたしません。詳しくは、http://www.saraya.com/privacy/ でご確認ください。
お電話でのお問い合わせは、06-6797-3111個人情報担当（平日9時～17時）まで お問い合わせください。

フリガナ ユーザー名			
ご 住 所	□□□-□□□□　都道府県　市区郡		
	TEL.（　）　－	FAX.（　）　－	
ご担当部署		ご担当者	
設置場所			

保　証　規　定

1. 「取扱説明書･本体注意ラベル」などの注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。
2. 次の場合には、保証期間内であっても有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障･損傷。
   （ロ）納品後の移動･落下･輸送による故障･損傷。
   （ハ）火災･塩害･ガス害･異常水圧･異常水質、および地震･雷･風水害･その他の天災地変による故障･損傷。
   （ニ）保証書のご提示がない場合。
   （ホ）保証書に未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
3. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は、明示した期間および条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは「取扱説明書」などをご覧ください。
なお、ご不明な場合はお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ窓口　サラヤ株式会社　〒546-0013 大阪市東住吉区湯里 2-2-8
TEL. 06（6797）2525

電話受付：平日（土日および祝祭日、弊社休日を除く）9:00～18:00
URL : http://www.saraya.com/

●お問い合わせ窓口では、製品のご使用方法やメンテナンスに関するお問い合わせ、最寄りのサービス拠点のご案内を承っております。

MM

20121005-00

安全上のご注意 1

ご使用の前に、この「**安全上のご注意**」を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでもご確認いただける場所に保管してください。
本取扱説明書で不明な点は、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）までご連絡ください。

表示の説明

表示	説明
⚠警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷（※1）などに結びつく可能性があるもの
	誤った取り扱いをしたときに傷害（※2）、または家屋・家財などの損害（※3）に結びつくもの

図記号	説明
	絶対に行わないでください
	必ず指示に従ってください

（※1）重傷とは、失明やケガ、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療のために入院や長期通院を要するものをさします。
（※2）傷害とは、治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
（※3）損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

使用上の注意事項

⚠警告

仕様に定める規格に従い取り付け、使用する。
規格外での取り付け・使用は、ケガや事故・故障の原因になります。

可燃性スプレーを近くで使用しない。
火災や爆発の原因になります。

火のついたローソクやタバコなどの火気や、揮発性の引火物を近づけない。
変形や火災の原因になります。

ガス漏れがあったときは、製品には手を触れず窓を開けて換気する。
引火爆発による火災ややけどの原因になります。

濡れた手で電源プラグを持たない。
感電やショート、火災の原因になります。

電源コードを傷付けない。
無理に曲げる・束ねる・重い物を乗せるなどして過剰なストレスを加えたり、加熱したりしない。電源コードが破損し感電や火災の原因になります。

電源コードや電源プラグがいたんでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電やショート、発火の原因になります。

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込み、ほこりが溜まらないように定期的に清掃する。
異常発熱や火災の原因になります。

異常発生時には直ちに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災の原因になります。詳しくはお買い求めの販売店、または当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

安全上のご注意 2

使用上の注意事項（続き）

⚠警告

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグの本体を持って引き抜く。
電源プラグが破損し、感電や火災の原因になります。

タンクケースなど、手洗いシンク以外に水をかけない。
電気部品に水がかかると漏電による感電や火災、故障の原因になります。

水道水以外の水を使用しない。
雑菌の発生により健康を害する恐れがあります。

製品を凍結させない。冬季など周囲温度が氷点下になるときは水抜きをする。
配管に残った水が凍結すると、配管が破損して事故や水漏れの原因になります。

給水源には水質基準（厚生労働省令第101号）に適合した飲料水を使用し、給水圧0.07～0.59MPaの範囲で使用する。
健康を害したり水漏れの原因になります。

当社指定の薬液以外は使用しない。
故障の原因になります。

薬液は、その薬液の「使用上の注意」などをよく読んでから使用する。

⚠注意

製品の上に乗ったり、物を置いたりしない。
転倒・落下によるケガや故障の原因になります。

落としたりぶつけたりして、強い衝撃を与えない。
故障による感電、火災の原因になります。

排水口にはシンナーや石油・ベンジン・アルカリ性洗剤・酸などを流さない。
事故や故障の原因になります。

手洗い・消毒以外の目的で使用しない。
薬液で顔や頭などを洗ったり、水を飲んだりしない。健康を害する恐れがあります。

扉を閉めるときは指をはさまないように注意する。
ケガの原因になります。

薬液を装着するときは薬液がこぼれないように注意する。
薬液がこぼれた場合はすぐに拭き取る。床面などの変色や、すべって転倒するなどの事故の原因になります。

定期点検を行う。
製品の安全および性能を保つため、定期点検と清掃作業を行ってください。

点検やお手入れの際は、運転を停止し電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災の原因になります。

使用上の注意事項（続き）

⚠注意

長期間使用しないときや保管するときは、必ず水抜きし電源プラグを抜く。
水の腐敗や漏電による感電、火災の原因になります。

移設・修理時の注意事項

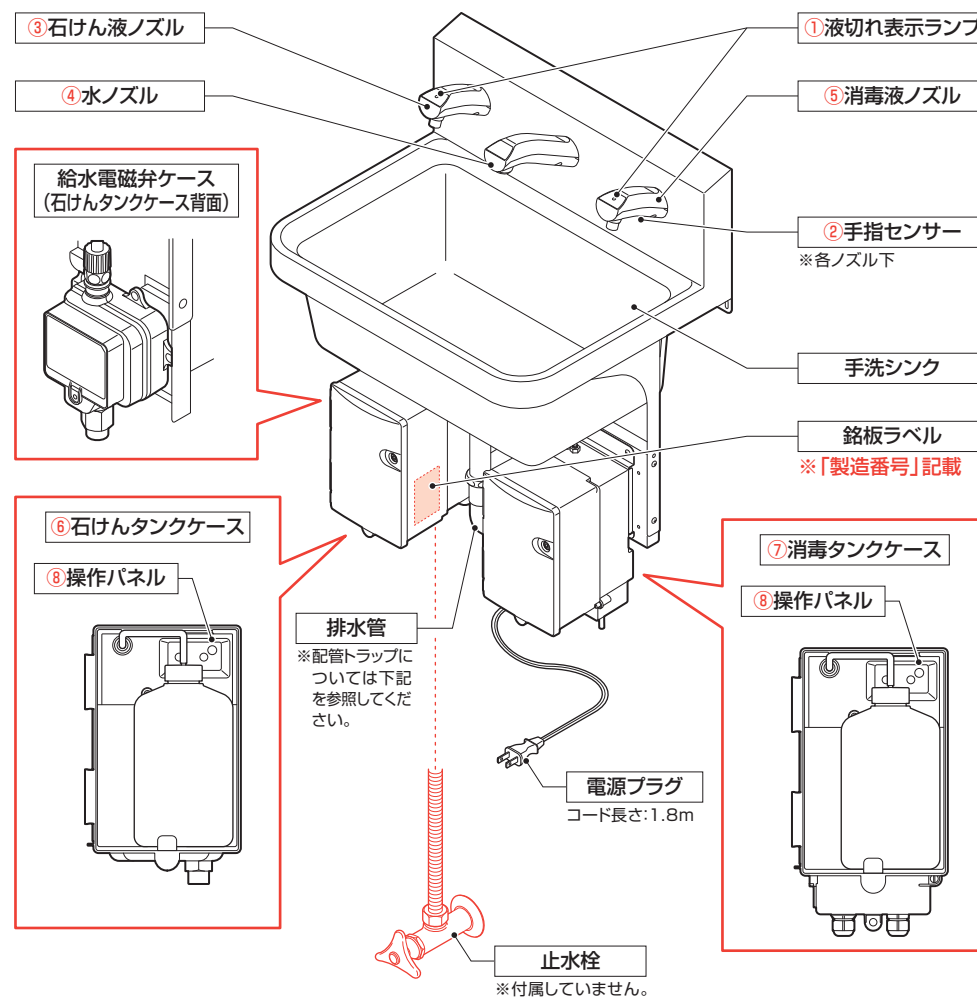
⚠警告

絶対に分解・修理・改造は行わない。
ケガや感電、故障の原因になります。修理についてはお買い求めの販売店、または当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

廃棄時の注意事項

⚠注意

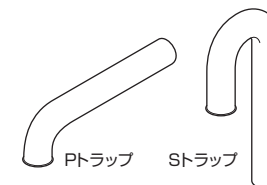
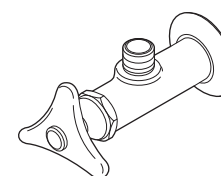
製品を廃棄するときは、各国・地域の法律または規則に従う。

各部の名称とはたらき

WS-3000BGには「止水栓」および「排水管」が、WS-3000SLには「止水栓」が付属していません。必要に応じて別途ご用意ください。

止水栓 ※市販品をご利用ください。

排水管（別売オプション品）

Pトラップ　Sトラップ

各部の名称とはたらき 5

①液切れ表示ランプ
各薬液ボトル内の薬液がなくなると、点滅します。

②手指センサー
手指の接近を感知します。

③石けん液ノズル
手指センサーが手指を感知すると、自動的に石けん液が吐出します。

④水ノズル
手指センサーが手指を感知すると、自動的に水が吐出します。

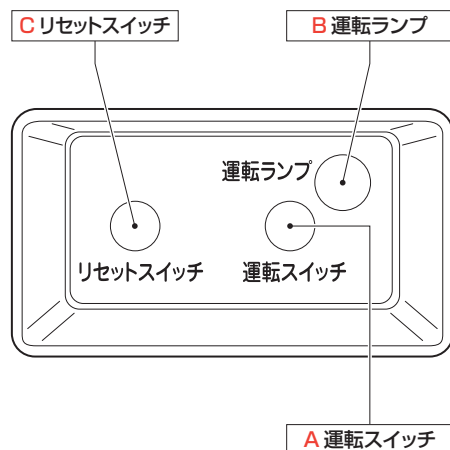
⑤消毒液ノズル
手指センサーが手指を感知すると、自動的に消毒液が噴射します。

⑥石けんタンクケース
石けん液ボトルが入ります。奥には、ポンプや制御基板が入っています。

⑦消毒タンクケース
消毒液ボトルが入ります。奥には、ポンプや制御基板が入っています。

⑧操作パネル
電源のON／OFFなどを行います。(詳細は下に記載)

操作パネル

C リセットスイッチ
B 運転ランプ
運転ランプ
リセットスイッチ
運転スイッチ
A 運転スイッチ

A:運転スイッチ
押すと、運転をON／OFFします。

B:運転ランプ
運転状態になると点灯します。

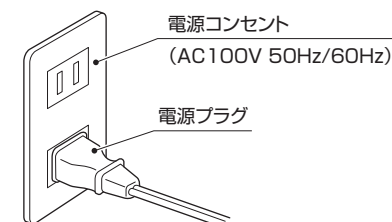
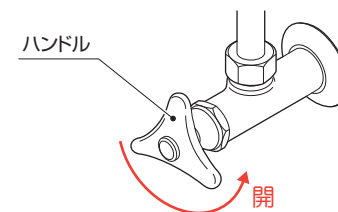
C:リセットスイッチ
薬液切れになったとき、その状態を解除するためのスイッチです。
薬液を補充したあとリセットスイッチを押すと薬液配管内に薬液を供給し、通常に使用できる状態にします。
(「薬液ボトルの交換または補充方法」(7～9ページ)を参照してください)

ご使用方法 6

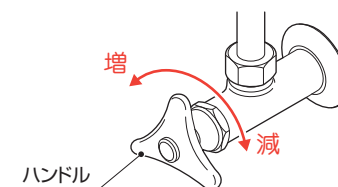
運転開始

混合水栓を併用している場合、その取り扱いについては、混合水栓に同梱している『取扱施工説明書』の内容に従ってください。

①止水栓のハンドルを全開にします。
②電源コンセントに電源プラグを差し込みます。
(運転ランプが点灯します)

注 意
●止水栓のハンドル操作はゆっくりと行ってください。
●電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。

水量の調整

①水ノズルの下に手を近づけると、水が吐出します。
②止水栓のハンドルを左右に回して、適切な水量に調整します。

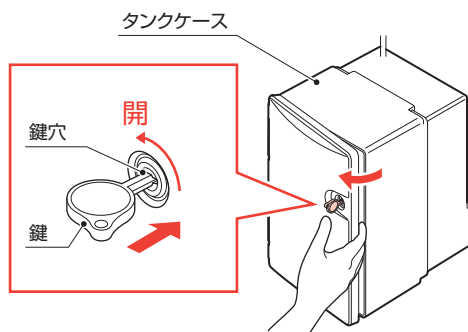
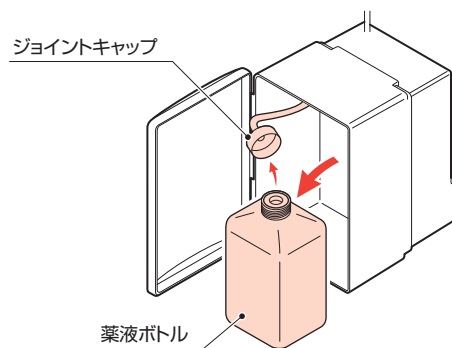
注 意
●初回作動時は、空気と水が混ざって水ノズルから勢いよく飛び散ることがあります。ご注意ください。
●初期通水時、まれに音がすることがありますが、製品の異常ではありません。給水電磁弁ケース内部の空気が抜ける音で、空気が抜ければ解消し再発しません。

薬液ボトルの交換または補充方法

注 意

●薬液ボトル内に薬液がない状態(薬液切れ)では、薬液の吐出･噴射を行うことはできません。(水は作動します)
●薬液切れの状態で長時間放置すると、作動不良や故障の原因になります。
速やかに薬液の交換または補充を行ってください。
●薬液は常に予備を用意していただき、交換および補充の都度、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)までご注文ください。

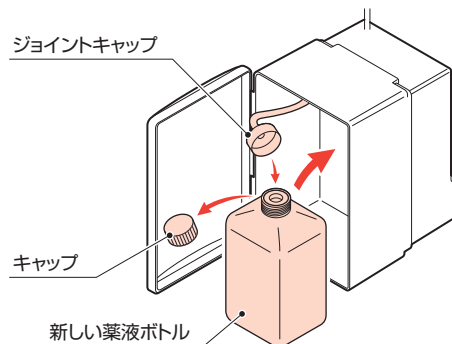
①各タンクケースの鍵穴に鍵を差し込み、左に回して開錠し、扉を開けます。

注 意

●鍵は失くさないよう大切に保管してください。
●鍵は必要以上に力を加えると破損する恐れがあります。

②ジョイントキャップを外し、薬液ボトルを取り出します。

⇒薬液入り詰め替えボトル(交換タイプ)の場合

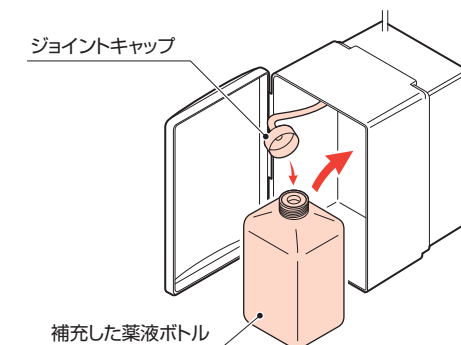
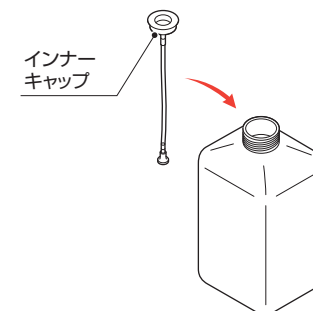
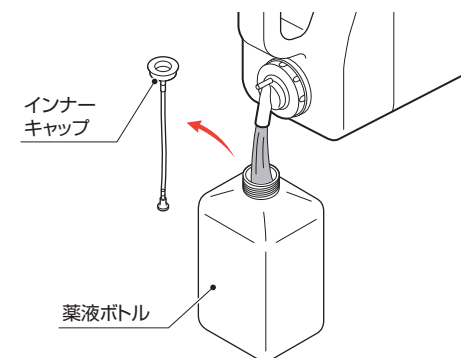
③新しい薬液ボトルのキャップを外し、ジョイントキャップを取り付け、タンクケースに装着します。

注 意

●ジョイントキャップは確実に締め、取り付けてください。
●薬液ボトル内にゴミなどが混入しないように注意してください。

⇒カートリッジ式ボトル(補充タイプ)の場合

③取り出した薬液ボトルからインナーキャップを取り外し薬液を補充します。補充したらインナーキャップを取り付け、タンクケースに装着します。

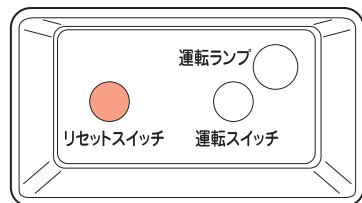
注 意

●ジョイントキャップは確実に締め、取り付けてください。
●薬液ボトル内にゴミなどが混入しないように注意してください。
●インナーキャップは、床などの不衛生な場所に置かないでください。

④リセットスイッチを1回押し、リセット運転を行います。

リセット運転について

一定時間（約20秒間）、強制的に薬液を薬液配管内へ供給したのち自動的に停止します。

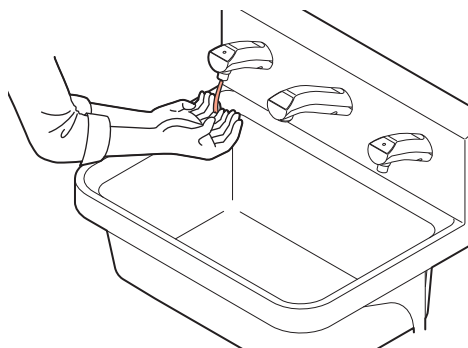
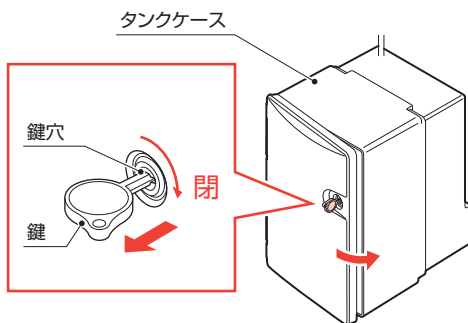
この動作により、正常に供給された場合には薬液切れを解除し、通常使用できる状態に復帰します。

なお、5秒経過後、リセット運転中に再度リセットスイッチを押すことで停止させることができます。その時点で、薬液が正常に薬液配管内へ供給されていれば薬液切れを解除し、通常使用できる状態に復帰します。

⑤吐出･噴射状態を確認します。

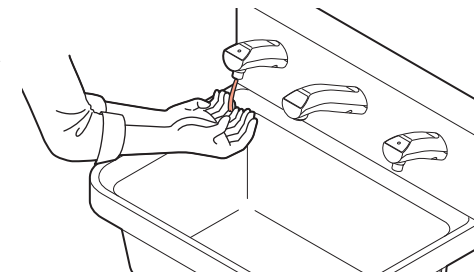
注 意

●薬液ノズルから薬液が吐出･噴射していない場合には、再度リセット運転を行ってください。

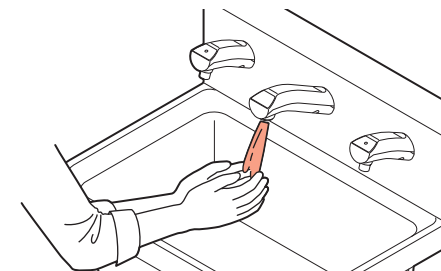
●『薬液配管内に薬液が充分に供給されている』『薬液ボトルには充分薬液が残っている』のに薬液切れ状態が継続する場合は、次の内容を確認してください。

- ジョイントキャップは確実に締め付けられているか?
- インナーキャップが組み込まれているか?
- インナーキャップとジョイントキャップの間にゴミなどが挟まっていないか?
- チューブが折れていないか?

⑥タンクケースの扉を閉め、鍵を右に回して施錠します。

使用方法

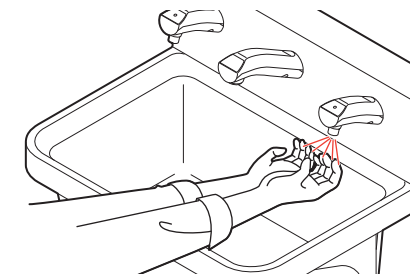
石けん液

手指感知範囲内に手を差し出すと手指センサーが感知し、石けん液が吐出します。

水

手指感知範囲内に手を差し出している間（最大約60秒間）、水が吐水します。

手を引くと、その約1秒後に水が止まります。

消毒液

手指感知範囲内に手を差し出している間（最大約4秒間）、消毒液が噴射します。

手を引くと、ただちに噴射が止まります。

注 意

●薬液がなくなると、それぞれの液切れ表示ランプが赤色に点滅します。薬液切れのときは作動しません。
薬液を交換（補充）してください。（7～9ページ「薬液ボトルの交換または補充方法」を参照してください）

●石けん液、消毒液は設置後すぐには吐出（噴射）しないことがあります。これは薬液がノズルまで流れていないためです。
各リセットスイッチを押してください。（7～9ページ「薬液ボトルの交換または補充方法」を参照してください）

●手もみしているときなど、不用意に水などが出ないようにするために、動いている手指に対しては感知しにくくなっています。
各ノズルから水や薬液を取り出す際は、手指センサー感知範囲内で約1秒程度手を止めるようにしてください。

●的確に衛生手洗いを行っていただく目的で、『水、または石けん液を吐出した状態で消毒液を噴射すること』『消毒液を噴射した状態で水、または石けん液を吐出すること』はできません。

本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。
お手入れの際、必ず電源がOFFになっていることを確認して、電源プラグを抜いてください。
汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。そのあと、水で濡らしてよく絞った柔らかい布で洗剤を拭き取り、最後に柔らかい布でから拭きしてください。（手指センサー部除く※）
※手指センサー部は下記の要領で掃除を行ってください。

注 意 次のものは使わないでください。

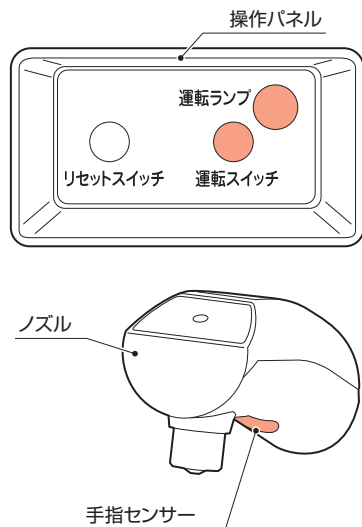
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど
化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

注 意
お手入れの際は、安全のため、必ず両方のタンクケースの運転スイッチを"OFF"にして電源を切ってください。

手指センサーの掃除

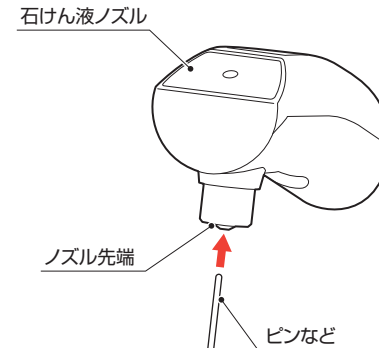
手指センサー表面は定期的に（1ヵ月に1回程度）清掃してください。手指センサー表面に汚れがつくと、感知が鈍くなったり、誤作動したりする原因になります。

①運転スイッチを"OFF"（運転ランプが消灯）にします。
②ぬるま湯を含ませた布で手指センサー表面をかるく拭きます。
③運転スイッチを"ON"（運転ランプが点灯）にします。
④各ノズルの吐出・噴射状態を確認します。

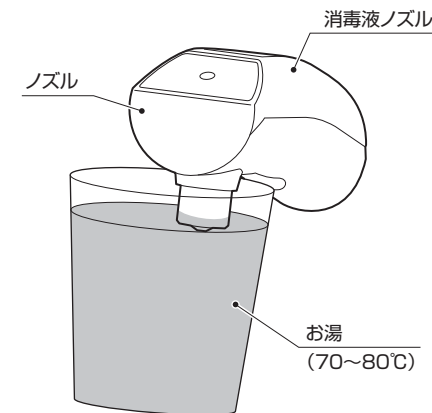
注 意
手指センサー表面にゴミや水滴、拭き取りあとが残っていないことを確認してください。誤作動の原因になります。

ノズルの掃除

石けん液ノズルの掃除

①運転スイッチを"OFF"（運転ランプが消灯）にします。
②ピンなどを使用し、ノズル先端についた石けん液のかたまりを取り除きます。
③運転スイッチを"ON"（運転ランプが点灯）にします。
④吐出状態を確認します。

注 意
ノズルの先端に異物が残っていないことを確認してください。作動不良の原因になります。

消毒液ノズルの掃除

①運転スイッチを"OFF"（運転ランプが消灯）にします。
②ノズル先端部分を、約10分間お湯（70～80℃）につけ洗いします。異物が付着している場合は、ブラシなどで充分に洗浄してください。
③清潔な布でノズルを拭きます。
④運転スイッチを"ON"（運転ランプが点灯）にします。
⑤噴射状態を確認します。

注 意
●お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
●ノズルの先端に異物が残っていないことを確認してください。作動不良の原因になります。

給水メッシュの掃除

注 意

●本製品には、水道配管内に浮遊する切り粉や切削油、異物などから保護するため、給水接続口に給水メッシュを設けています。給水メッシュを汚れたままにしておくと、『水の出が悪くなる』『異臭を放つ水が出る』といったトラブルの原因になります。

●給水メッシュの掃除を行う際、多量の水が漏れる恐れがあります。あらかじめ止水栓の下に容器などを置いてください。

①止水栓のハンドルを閉じます。

②水ノズルの下に手を差し出し、圧抜きと止水確認を行います。

③運転スイッチを"OFF"(運転ランプが消灯)にします。

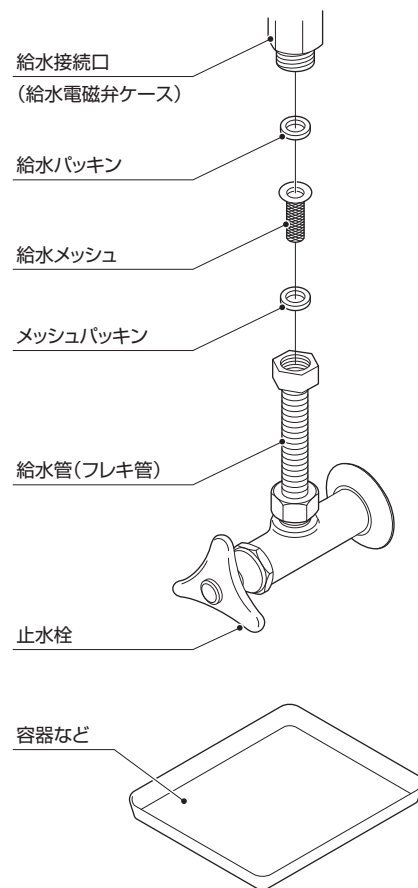
④給水管(フレキ管)の、給水接続口(給水電磁弁ケース)側ナットを取り外します。

⑤給水メッシュを取り外し、水洗いします。

⑥逆の手順で接続を行い、止水栓のハンドルを開けます。

注 意

●異物が混入しないように注意してください。
作動不良の原因になります。

●接続部分から水漏れしないことを確認してください。

排水管内の掃除

当社スケール除去剤、もしくは市販されている酸性パイプクリーナーを流し入れてください。

注 意

薬液については、薬液に貼付されている『使用上の注意』などをよく読んでからお使いください。

長期間使用しない場合

注 意

本製品は、毎日使用されることを前提に設計しています。長期間使用せずそのまま放置すると、異物(薬液が乾燥した際に発生する残留成分、固化した薬液など)がノズル先端や部品内部をふさぎ、作動不良や故障の原因になります。
また、水や薬液の腐敗、漏電、火災、故障の原因になります。

(1) 止水

①止水栓のハンドルを閉じます。

②水ノズルの下に手を差し出し、圧抜きと止水確認を行います。

(2) 薬液抜き(石けんタンクケース/消毒タンクケース共通)

①タンクケースの扉を開けます。

②薬液ボトルを取り出します。

③リセットスイッチを1回押し、リセット運転(空運転)を行います。

④空の薬液ボトルに市販の消毒用エタノール(未変性)を補充し、タンクケースに装着します。

⑤リセットスイッチを1回押し、リセット運転を行います。

⑥薬液ボトルを取り出します。

⑦空の薬液ボトルを用意し、タンクケースに装着します。

(3) 電源を抜く

①運転スイッチを"OFF"にします。(運転ランプが消灯します)

②電源コンセントから電源プラグを抜きます。

注 意

●薬液ボトルの装着·取り外しについては7～9ページを参照してください。

●薬液ボトル内の薬液はそのまま長時間放置すると、異物混入や乾燥による固着、腐敗、変性を起こす恐れがあるので、すべて破棄してください。また、空になった薬液ボトルは水洗いし、十分に乾燥させてください。

●空の薬液ボトルは、水洗いして十分に乾燥させたものを使用してください。

定期点検

安心してお使いいただくために、定期的に次のような点検を行ってください。
そのとき、もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い求めの販売店もしくは、お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご連絡ください。

半年〜1年に一度

以下の項目の点検を行ってください。

- ●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか?
- ●電源プラグにほこりが堆積していませんか?
- ●電源コードに亀裂やすりキズはありませんか?
- ●タンクケースや電源プラグ、その他の電気系統において、異常な発熱などはありませんか?
- ●給水配管や排水管、薬液チューブに水漏れや薬液漏れはありませんか?

修理を依頼される前に

故障かな?…と思ったら、まず次のことをお調べください。

「取」…取扱説明書（本紙）　「施」…施工説明書（別紙）

症　状	調べるところ	ページ
運転しないとき	●運転スイッチが"OFF"（運転ランプが消灯）になっていませんか? ●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか? ●屋内配電盤のブレーカーやヒューズが切れていませんか? ●停電ではありませんか?	取:5 取:6 — —
音がうるさいとき	●本体になにか物が触れていませんか? ●据え付けた壁面がしっかりしていますか? ●製品は確実に固定されていますか?	— 施:10 施:10〜14
石けん液が吐出しないとき 消毒液が噴射しないとき	●薬液切れ（液切れランプ点滅）ではありませんか? ●ノズルが目詰まりしていませんか? ●リセットスイッチを押しましたか? ●手指センサーが汚れていませんか?	取:4･5･7〜9 取:12 取:9 取:11
水が吐出しないとき	●止水栓が閉じていませんか? ●水道圧が下がっていませんか? ●手指センサーが汚れていませんか? ●給水メッシュが汚れていませんか?	取:6 — 取:11 取:13

以上のことをお調べになり、それでも不具合症状が解消されない場合には、ご自分で修理なさらないで、機能停止要領（下記）に基づいて操作を行い、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

機能停止要領

①運転スイッチを"OFF"（運転ランプが消灯）にします。
②電源プラグをコンセントから抜きます。
③止水栓を閉じます。

次の症状のときは、ただちに運転を停止してお買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご連絡ください。

(1) ブレーカー、ヒューズがたびたび切れるとき。
(2) 電源プラグやコードが異常に熱いとき。
(3) スイッチなどの動作が不確実なとき。
(4) 本体内部に誤って異物や水が入ってしまったとき。

仕　様

項目	内容	
名称	自動手指洗浄消毒器	
型式	WS-3000BG / WS-3000SL	
設置仕様	壁付型	
外形寸法	WS-3000BG:W580 × D450 × H788 mm WS-3000SL:W400 × D370 × H744 mm	
製品質量	WS-3000BG:約17kg(石けん液、消毒液含む)　乾燥質量:約15kg WS-3000SL:約15kg(石けん液、消毒液含む)　乾燥質量:約13kg	
主な材質	ノズルカバー……亜鉛ダイキャスト(ZDC1、Ni-Crメッキ) ノズルベース……亜鉛ダイキャスト(ZDC1、Ni-Crメッキ) ステンレスシンク……ステンレス(SUS304) 排水管……WS-3000BG:真鍮　WS-3000SL:PP、ABS他 タンクケース……ABS他 コネクタケース……PP	
電源電圧	AC100V　50/60Hz　(本体DC12V)	
電源コード	長さ約1.8m	
定格消費電力	待機時:1.5W 作動時:6W	
給水・給湯圧力	0.07～0.59MPa(給水圧力≧給湯圧力)	
給水接続口	G1/2おねじ	
排水接続口	φ32(壁、床排水VP・VU40)	
使用環境温度	5～40℃(薬液に適切な流動性が保たれていること)	
使用環境湿度	20～85%(結露なきこと)	
センサー方式	赤外線センサー	
手洗い水吐出機能	吐水量	約8L/分(最大1分間)
	吐出温度	単水栓:水温(凍結なきこと) 混合水栓:水温(凍結なきこと)～45℃
石けん液吐出機能	吐出量	約3mL(1秒間)
	ボトル容量	1L
	吐出方式	ダイヤフラムポンプ
消毒液噴射機能	噴射量	約1.5mL/秒(最大4秒間)
	ボトル容量	1L
	噴射方式	ダイヤフラムポンプと噴射ノズル
使用薬液(※)	石けん液	「シャボネット P-5」、その他当社指定の石けん液
	消毒液	「ヒビスコールS」、その他当社指定の消毒液

※ 使用薬液は、当社指定の薬液をお使いください。
他社の薬液を使用した場合、トラブルが生じる恐れがありますのでお使いにならないでください。

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

保証とアフターサービス

保証について

●裏表紙に保証書が付いています。

保証書に必要事項をご記入のうえ、内容をご確認いただき大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日から1年間です。

なお、保証期間内でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

●保守部品の最低保有期間は、製造日から10年です。

保守部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
最低保有期間が経過した場合、修理が不可能になるか、可能であっても、修理費用や修理期間が保有期間内とは異なることがあります。
保有期間内であっても、部品供給メーカー等の都合で、修理が不可能になる場合があります。

アフターサービスについて

●アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。
※故障の場合は、ご購入日、本製品の型式と、できるだけ詳しい故障状態をお知らせください。

●転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。
ご転居先での販売店、もしくは最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。

サラヤメンテナンスシステム

本製品のメンテナンスは、当社サービスマンがお引き受けいたします。設置された本製品は、1台ずつ資料を当社にて記録しメンテナンス報告に基づいて本製品のご利用状況をお知らせするなど、きめ細やかなアフターサービスで、ご担当者のお手伝いもしております。